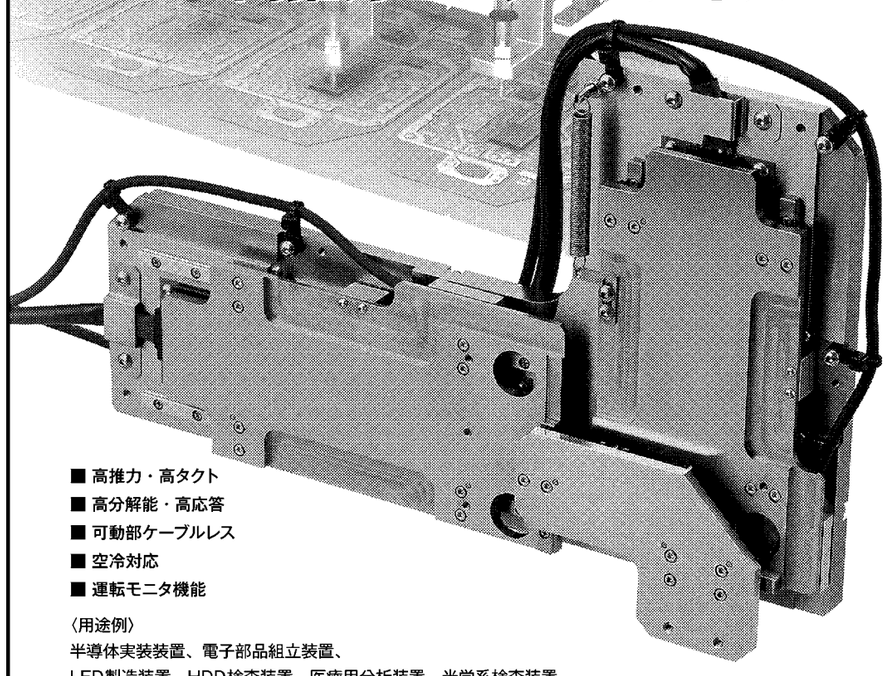
NEXT STAGE
位置決めのネクストステージへ
高推力ピック&プレイスユニット



IKO ナノリニア® NT…XZH
新登場

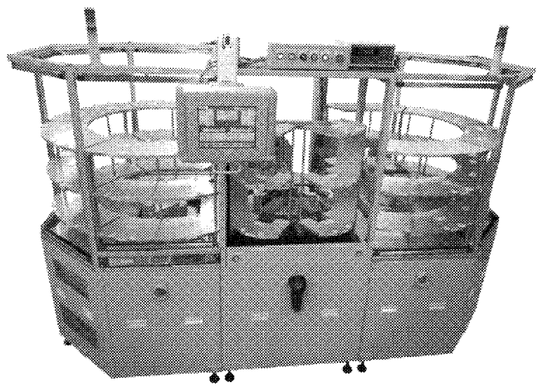
リニアモータ駆動による他に類例のないコンパクトな構造のピック&プレイスユニットに、高推力タイプ「NT…XZH」が新登場！ リンク機構を用いて可動テーブルを駆動することで、リニアモータの高推力化と可動部の軽量化を両立し、大幅なタクトタイムの短縮を実現しました。

■ 高推力・高タクト
■ 高分解能・高応答
■ 可動部ケーブルレス
■ 空冷対応
■ 運転モニタ機能

〈用途例〉
半導体実装装置、電子部品組立装置、
LED製造装置、HDD検査装置、医療用分析装置、光学系検査装置

Oil Minimum 地球環境に貢献するIKO
IKO Innovation, Know-how & Originality
日本トムソン
http://www.ikont.co.jp/

ご要望に応じた専用自動機を設計・製作し
貴社の品質改善・生産性向上・合理化に貢献します



開発実績

半導体産業向け
　太陽電池製造装置
　ウェーハ厚さ測定機（接触式／非接触式）
　ウェーハ厚さ仕分け機
　ウェーハ移載機
　キャリア厚さ測定機
　蛍光照明装置
　ウェーハシュータ
　ウェーハローダ
　キズ検査装置
その他産業向け
　精密転造盤
　ウォーム検査機
　基板検査装置
　医薬関係装置

試験機、治具、部品製作等、何でもご相談ください

JUSTEM 株式会社 ジャステム
■本社　〒940-2127　新潟県長岡市新陽 1-15
TEL：0258-47-2571　FAX：0258-47-2572
■東京営業所　〒103-0022　東京都中央区日本橋 1-6-5 だいし東京ビル 2 階
TEL・FAX：03-3272-7117
■URL　http://justem.jp　ジャステム　検索

アジアの半導体産業
好調続く韓国

1月26日から28日までの3日間、韓国ソウル市のコンベンション&エグジビションセンター（COEX）で、半導体製造装置と関連技術、材料が紹介される展示会「セミコン・コリア」が開催された。2009年末から急速に回復した韓国半導体業界はそのパワーを持続しており、投資も活発。こうした状況を反映して、同展には韓国内外合わせて400社が参加。来場者は昨年、一昨年と同様の約3万人。セミコン・コリアに出展した装置・コンポーネントメーカー各社の担当者に話をきいた。

韓国デバイスメーカー
今年も積極的設備投資続く

「高品質・スピーディーなサービスでデバイスメーカーのニーズに応えていく」と語る堀場エステック・コリアの鈴木卓哉管理部部長

セミコン・コリアの会場内を歩く来場者が付けているバッジは「ビジタル」が圧倒的に多かった。そのバッジに入っている社名の多くは「Samsung（サムスン）」や「hynix（ハイニックス）」といった、製造装置のエンドユーザーである韓国半導体メーカー。つまりエンドユーザーのエンジニアがそれだけ多く会場にやってきているということだ。

日本から出展していたキッツエスシーティー営業本部の西村篤部長によれば「韓国市場の立ち上がりは早かった。その勢いがいまだに続いている」という。

DRAM、NAND型フラッシュメモリーのシェアで世界トップを走り続けており、加えてファウンドリービジネスへの本格的な参入もうわさされているサムスン電子。

同社は10年に12・7兆ウォン（1ウォン＝0・07円）を投資。京畿道の華城（ファソン）で第16ライン工場の建設に着工した。今年もメモリーに5・8兆ウォン、システムLSIに4・2兆ウォンなど、半導体事業に10・3兆ウォンの投資予定。また、液晶ディスプレー（LCD）に5・4兆ウォン、有機EL（OLED）に5・4兆ウォンという投資計画も発表されている。

一方、DRAMシェアで世界第2位のハイニックス・セミコンダクターは市場価格の下落という逆風にさらされながらも、昨年の連結決算では過去最高の売上げ、営業利益を記録。今年の投資予定額が3・4兆ウォンであることを発表している。京畿道東部にある利川（イチョン）工場のM10、忠清北道西部にある清州（チョンジュ）工場のM11、M12で設備増強が行われるようだ。

セミコン・コリア2011には3万人以上が来場した

日系装置・コンポーネントメーカー
生産・組み立てローカル化で

ここ数年のセミコン・コリアは日本や台湾、中国といった国・地域で開催されるセミコンとは出展内容が異なってきているという声が日系装置メーカーの出展者の多くから聞かれた。

今回もサムスン電子系列の半導体製造装置メーカーでウエット装置などを手掛けるSEMESをはじめ、化学気相成長（CVD）装置などを手掛けるATTO、試験装置メーカーのTSEなど、他地域のセミコンで見かけることが少ない韓国ローカルの装置・コンポーネントメーカーが巨大なブースを構えていた。

堀場エステック・コリアの鈴木卓哉管理部部長は「こうした展示傾向は昨年あたりから一層、顕著になってきたようだ」と語る。

韓国の半導体製造技術力向上のスピードには目を見張るものがある。それに対して、日本の製造装置・コンポーネントメーカーは高い技術力と高品質のサービスで韓国ユーザーのニーズに応え、信頼を勝ち得てきた。

しかし、「韓国ローカルの半導体製造装置・コンポーネントメーカーの技術力は競争相手といえるレベルに近付いている。そうした状況はセミコン・コリアの展示でも見られた。日系装置・コンポーネントメーカーは優位にあるが、うかうかしていると追いつかれてしまう」（鈴木部長）と韓国市場を分析している。

サムスン電子やハイニックス・セミコンダクターといったエンドユーザーの投資が予定されている中、そのビジネスチャンスを逃さないためには製品品質だけではなく、プラスアルファを打ち出していく必要がある。

堀場エステック・コリアは10年8月からマスフローコントローラー（MFC＝流体制御機器）の試験生産を開始した。生産台数を増やしていくため、同オフィスではクリーンルームの拡張工事を進めており、3月から稼働させる。

鈴木部長は「韓国ではビジネスに関する決断が速い。われわれはユーザーの決断に対してスピーディーに応えていかなければならない。MFC生産をローカル化していくことも、ビジネスをスピードアップする手段の一つ」と語る。

好調を維持している韓国半導体市場でさらなるビジネスチャンスを獲得するため、同社をはじめ、在韓の日系製造装置・コンポーネントメーカー各社はサービス体制の強化やメンテナンス力の向上、さらには生産・組み立てのローカル化といった取り組みを進めている。

日系装置・コンポーネントメーカーの製品は高い関心を持たれている（セミコン・コリア2011）

他地域のセミコンとの違いはローカル装置メーカーの大型ブース（セミコン・コリア2011）

KURABO

なにか困ってません？

PV EXPO2011 に出展します！
小間番号：東３２−８

クラボウは半導体・FPD向け技術もカバー。
原材料準備から、製造・検査まで一貫支援します。

紡績でおなじみのクラボウは、
繊維業界で培った検査・計測技術などを応用し、
半導体製造分野でもさまざまな検査・計測システムやフィルター、
高機能フィルムを開発・生産しています。
全工程をカバーするラインナップと独創的な開発視点で、
貴社のニーズをサポートします。

原材料準備
○遊星式撹拌脱泡装置

製造
○インライン連続脱泡装置
○薬液成分濃度計
○精密ろ過フィルター
○高機能フィルム

検査
○基板外観検査装置
○赤外線膜厚計
○表面形状検査システム
○スクリーンマスク検査装置
○3D形状検査装置

半導体業界をトータルサポート。それがクラボウ。

○お問い合わせは　総務部 広報グループ　〒541-8581 大阪市中央区久太郎町2-4-31　TEL06-6266-5073